

2022 年度聖路加国際大学大学院科目等履修生 要項

本学大学院看護学研究科では生涯学習の推進や自己研鑽、看護師等の研修を主な目的として科目等履修生度を導入している。

科目等履修生の募集は正規生に妨げの無い範囲で行う。

1. 本学の科目等履修制度

〈科目等履修 A コース〉

生涯学習や、自己研鑽等を目的に博士前期（修士）課程の科目を履修する。

〈科目等履修 B コース〉

生涯学習や、自己研鑽等を目的に博士後期課程の科目を履修する。

〈科目等履修 C コース〉

日本看護系大学協議会が認定する専門看護師教育課程を修了しており、在学中に一部の単位を修得したものの、専門看護師資格取得のために一部の単位の補完が必要な者が、不足科目を履修する。

2. 出願資格

制度ごとに下記のように定める。

〈科目等履修 A〉

下記①～④のうち 1 つ以上に該当する者

①大学を卒業した者および 2021 年度卒業見込みの者

（大学評価・学位授与機構による学士の学位取得者および学位取得見込みの者を含む）

②外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者

③文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）

④文部科学大臣の指定した者（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 5 号）

⑤その他本学大学院看護学研究科において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時まで 22 歳に達した者

一出願資格④または⑤に該当すると思われるものは、出願前に問い合わせること。

〈科目等履修 B〉

下記①～③のうち 1 つに該当する者とする。

①修士の学位を有する者（含 2021 年度修了見込者）

②外国において修士に相当する課程を修了し、修士に相当する学位を有する者

③本大学院が修士課程を修了したものと同等以上の学力があると認められた者

〈科目等履修 C〉

日本看護系大学協議会が認定する専門看護師の養成課程において、一部の科目を修得しており、本学において科目等履修生度による単位の補完が適当であるとみとめられた者で、かつ下記①～③のいずれかに該当する者。

- ①修士の学位を有する者（含 2021 年度修了見込者）
 - ②外国において修士に相当する課程を修了し、修士に相当する学位を有する者
 - ③本大学院が修士課程を修了したものと同等以上の学力があると認めた者
- * 〈科目等履修 C〉 の出願にあたっては、出願の 3 か月前までに本学の事前相談を受けること。事前相談を希望する者は本学まで問い合わせること。

3. 出願書類

(1) 入学願書

本学所定の用紙に必要事項を記入し、出願前 3 ヶ月以内に撮影した写真を貼付すること。

- (2) 最終学校の卒業証明書、または修了証明書
- (3) 最終学校の成績証明書
- (4) 科目等履修生希望理由書（所定の用紙）
- (5) 検定料 20,000 円（郵便局「普通為替証書」）

4. 出願方法

(1) 願書受付

郵送受付とする。出願書類に検定料を添え、書留で送付すること。

(2) 宛先

〒104-0044 東京都中央区明石町 10-1
聖路加国際大学 大学事務部 教務・学生課あて

(3) 受付期間

2022 年 2 月 28 日（月）～ 3 月 11 日（金）（11 日の消印有効）

5. 選抜方法

原則として書類審査とする

6. 入学者・受講科目発表

2022 年 3 月 16 日（水）に本人あてに通知を送付する。（電話による問い合わせには応じない）

7. 登録手続および費用

(1) 登録手続

入学・受講科目通知受領後から指定された日時までに登録料・履修料を「振込依頼書」により納入すること。振込み確認後受講票を送付する。

(2) 登録料 60,000 円

(3) 履修料 60,000 円（1 単位）

*ただし本学学部および本学大学院出身者については検定料、登録料、履修料すべて半額とする。

*実験、実習をともなう科目を履修する場合は、必要に応じて実験、実習にかかる費用の実費を徴収することがある。

8. 履修期間

入学を許可された年度内

9. 開講科目

本学看護学研究科開講科目（一部除く）（別紙参照）

10. 開講時期

原則として別紙に記載された期間。

11. その他

- (1) 出願書類が不備の場合受理しないことがある。
- (2) 納入した登録料は返還しない。
- (3) 実習科目については、本学修了生に限り認めることがある。〈科目等履修C〉
- (4) 実習科目を履修する場合は、入学3か月前の末日までに該当科目の担当教員に実習が可能であることを確認の上、出願すること。〈科目等履修C〉
- (5) 本制度によって単位修得後、本学看護学研究科修士課程に入学した場合は入学後に科目責任者の許可のもと申請することにより修了要件の単位として認定することができる。
- (6) 各科目の2021年度シラバスは本学ホームページより確認できる。ただし、2022年度の開講時間については2022年度2月末より公開する。

URL : <http://university.luke.ac.jp/graduate/master/syllabus.html>

〒104-0044 東京都中央区明石町10-1
聖路加国際大学 大学事務部 教務・学生課
TEL03-5550-2249（直通）

2022年度 科目等履修制度対象科目

・修士課程

講義名称	講義開講時期	科目責任者	看護師等資格	履修条件
看護理論	前期	(教員未定)		
看護学研究法Ⅰ	前期	(教員未定)		
看護学研究法Ⅱ	後期	(教員未定)		
臨床薬理	後期	八重 ゆかり		
応用統計学	前期	八重 ゆかり		
臨床遺伝学	前期	山中 美智子		
応用形態機能学	前期	大久保 暢子		
学際的チームビルディング論	後期	亀井 智子		
健康教育	後期	菊田 文夫		
特別講義-薬害から学ぶ	後期	八重 ゆかり		
アカデミックライティング	後期	Edward Barroga		(講義はすべて英語で行う)
生命倫理学概論	前期	鶴若 麻理		
看護倫理学概論	後期	鶴若 麻理		
看護社会学 特論Ⅰ	前期	木下 康仁		
看護社会学 特論Ⅱ	後期	木下 康仁		
看護情報学 特論Ⅰ	前期	中山 和弘		
看護情報学 特論Ⅱ	後期	中山 和弘		特論Ⅰを修得または履修していること
看護教育学 特論Ⅰ	前期	小山田 恭子		
看護教育学 特論Ⅱ	後期	小山田 恭子		
看護管理学 特論Ⅰ	前期	奥 裕美		
看護管理学 特論Ⅱ	後期	奥 裕美		特論Ⅰを修得または履修していること
遺伝看護学 特論Ⅰ	前期	青木 美紀子		
遺伝看護学 特論Ⅱ	前期	青木 美紀子		
小児看護学 特論Ⅰ	前期	小林 京子		
小児看護学 特論Ⅲ	後期	小林 京子		
急性期看護学 特論Ⅰ	前期	吉田 俊子	要	
急性期看護学 特論Ⅲ	後期	吉田 俊子	要	特論Ⅰを修得または履修していること
慢性期看護学 特論Ⅰ	前期	林 直子	要	
慢性期看護学 特論Ⅱ	後期	林 直子	要	特論Ⅰを修得または履修していること
老年看護学 特論Ⅰ	前期	亀井 智子	要	
老年看護学 特論Ⅱ	後期	亀井 智子	要	特論Ⅰを修得または履修していること
がん看護学・緩和ケア 特論Ⅰ	前期	林 直子	要	
がん看護学・緩和ケア 特論Ⅱ	後期	林 直子	要	特論Ⅰを修得または履修していること
在宅看護学 特論Ⅰ	前期	山田 雅子		
在宅看護学 特論Ⅱ	前期	山田 雅子		特論Ⅰを修得または履修していること
国際看護学 特論Ⅰ	前期	大田 えりか		(講義はすべて英語で行う)
国際看護学 特論Ⅱ	後期	大田 えりか		特論Ⅰを修得または履修していること (講義はすべて英語で行う)
公衆衛生看護学 特論Ⅰ	前期	麻原 きよみ	要	
公衆衛生看護学 特論Ⅱ	前期	小林 真朝	要	特論Ⅰを修得または履修していること
公衆衛生看護学 特論Ⅴ	後期	山田 雅子		
公共哲学・保健医療福祉システム 特論	前期	麻原 きよみ		
公衆衛生看護疫学	後期	八重 ゆかり	要	
コミュニティ・アセスメント 特論	後期	麻原 きよみ	要	
ニューロサイエンス看護学 特論Ⅰ	前期	大久保 暢子		
ニューロサイエンス看護学 特論Ⅱ	後期	大久保 暢子		
看護疫学・統計学 特論Ⅰ	前期	八重 ゆかり		
看護疫学・統計学 特論Ⅱ	後期	八重 ゆかり		特論Ⅰを修得または履修していること
基礎看護・看護技術学 特論Ⅰ	前期	縄 秀志	要	
基礎看護・看護技術学 特論Ⅱ	後期	縄 秀志	要	特論Ⅰを修得または履修していること

講義名称	講義開講時期	科目責任者	看護師等資格	履修条件
ウイメンズヘルス 特論 I	前期	五十嵐 ゆかり	要	
ウイメンズヘルス 特論 II	後期	五十嵐 ゆかり	要	特論 I を修得または履修していること
助産学 特論 I	前期	片岡 弥恵子	要	
助産学 特論 II	後期	片岡 弥恵子	要	特論 I を修得または履修していること
国際協働論 特論	前期	長松 康子	要	
コミュニティ論 特論	後期	麻原 きよみ	要	
サービスマネジメント論 特論	前期	堀内 成子		
助産学上級実践 特論 I	前期	片岡 弥恵子	要	
助産学上級実践 特論 II	後期	片岡 弥恵子	要	特論 I を修得または履修していること
ウイメンズヘルス上級実践 特論 I	前期	五十嵐 ゆかり	要	
ウイメンズヘルス上級実践 特論 II	後期	五十嵐 ゆかり	要	特論 I を修得または履修していること

・博士後期課程

講義名称	講義開講時期	科目責任者	看護師等資格	履修条件
理論看護学 I	前期	(教員未定)		修士の学位を有していること
社会学方法論 II	後期	木下 康仁		修士の学位を有していること
看護学方法論 I	後期	大田 えりか		修士の学位を有していること
看護学方法論 II	後期	(教員未定)		修士の学位を有していること
看護学方法論 III	前期	中山 和弘		修士の学位を有していること
看護学方法論 IV	後期	木下 康仁		修士の学位を有していること
アカデミックライティング	後期	Edward Barroga		修士の学位を有していること (講義はすべて英語で行う)
DNP 特論 I	前期	奥 裕美		修士の学位を有していること
DNP 特論 II	前期	片岡 弥恵子		修士の学位を有していること
DNP 特論 III	後期	八重 ゆかり		修士の学位を有していること

*科目等履修Cコース（専門看護師資格取得）に必要な科目履修の場合は、上記にかかわらず対象科目の履修を科目とする。

必要な科目については出願前に照会すること。